

# ワークライフバランス

## 相談体制

職員の相談体制も充実しています。新人の相談体制については、新人の支援者を配置し、新人看護師の不安軽減に大きく貢献しています。

年に一度、「職務満足度調査」を実施し、勤務に当たって職員の生の声を集め、職務環境の改善を図っているほか、人事異動や育児等の配慮については、「自己申告制度」によって、職員の状況把握に努めています。



## 子育て支援

県立病院は子育て支援にも力を入れています。育児休業後も、勤務時間を短くすることができる育児短時間勤務や部分休業など、職員の実情に合わせた勤務形態を選ぶことができます。実際に多くの職員が制度を利用し、仕事と育児の両立を図っています。

また、小児医療センターには「かりよん保育園」、がんセンター・精神医療センターには「もりの保育園」という名称で院内保育所が設置されており、たくさんの職員が子どもを預けて、安心して業務に取り組んでいます。夜間勤務ができるよう院内保育所は夜間も対応しています。



院内保育所



「院内保育は365日やっていて、夜間も預けられます!とても助かっていて仕事しやすいです!子育てと両立できるのは、もりの保育園のおかげです!」

## 宿舍生活

全ての病院で、病院から徒歩5分～15分圏内に看護師宿舍を用意しています。家賃は管理費別で月2,600円～16,600円(病院による)で、希望者は駐車場も借りることができます。

例年、ほぼすべての希望者が入寮できていますが、希望者多数の場合は抽選等で調整をすることがあります。

看護師宿舍は各病院の見学会やインターンシップの際に見学することができます。興味がある方はぜひ一度ご覧ください。



「職場から近いだけでなく、賃料が安いので経済的に助かっています。宿舍に暮らす同僚たちとの交流も楽しみの一つです!」



がんセンター宿舍

## サークル活動

各病院ではサークル活動も盛んに行われています。看護師に限らず、多職種が集まって、スポーツや文化活動に取り組んでいます。

スキーやフットサル、バレーボールなどたくさんの種類があり、バレーボールについては毎年、県立病院対抗の大会が開かれます。(コロナ禍によりここ最近では開催できていません)



「サークル活動でリフレッシュ!日頃の運動不足も解消できて充実しています。他の病棟の看護師や他職種の人も仲良くなれました。」